

中国の2020年における死亡労働災害

中華人民共和国（以下単に「中国」といいます。）の国家統計局は、2021年2月28日に、同国の2020年における国家経済及び社会発展に関する統計的な公式発表（予備的な統計として）を行いました。その中の「XII. Resources, Environment and Emergency Management（訳者注：XII 資源、環境及び緊急事態管理）」に、2020年における死亡労働災害に関する一定の統計資料があります。そこで、本稿では、これに関連する英語原文を日本語に仮訳したものを対訳の形式で掲げてあります。

それによりますと、

「(2020年の)中国の労働災害による死亡者の合計は27,412人(2019年には29,519人)に達しました。工業(原典では *Industrial*)、鉱業(原典では *mining*)及び商業部門(原典では *commercial*)の企業における労働災害は、被雇用者100,000人当たりの死亡労働災害の発生率1.301(2019年には1.474)をもたらしており、2019年と比較して11.7%減少しました。また、石炭鉱業における石炭生産100万トン当たりの死亡者数は、0.059人(2019年には0.083人)で、28.9%減少しました。車両10,000台当たりの道路交通死亡者は、1.66人(2019年には1.80人)で、7.8%減少しました。」

その詳細については、次に掲げるこの資料の「英語原文—日本語仮訳」並びにこの資料作成者が作成した中国の死亡労働災害発生率と日本、アメリカ、英国、ドイツ及びフランスの死亡労働災害発生率との比較を試算した「◎参考資料」を参照して下さい。

これによりますと、関連するデータがそろそろ2018年における労働者10万人当たりの死亡労働災害者数は、日本は1.69、アメリカは3.5(そのうち、給与が支払われている労働者については2.9)、英国を除くEU加盟27か国平均では1.77、ドイツは0.78人、フランスは2.74人、オランダは0.6人、ポーランドは1.56人、英国は0.78人となっています。中国の2020年の被雇用者100,000人当たりの死亡労働災害の発生率は、上記の発表によれば1.301(再掲)となっています。

なお、本稿の表4に示しましたように、関係するデータがそろそろ2018年における名目GDP10億米ドル当たりの労働災害死亡者数を試算しますと、中国は2.61人、日本は0.18人、アメリカは0.26人、英国は0.088人、ドイツは0.10人、フランスは0.25人、オランダは0.047人、ポーランドは0.51人となっており、中国のデータは他の諸国よりもかなり高くなっています。

2021年3月

中央労働災害防止協会技術支援部

国際課

(本資料の作成者注：以下において、イタリック体の部分は、本資料作成者が文意を補足するために加えたものです。)

[I 原典の所在] : http://www.stats.gov.cn/english/PressRelease/202102/t20210228_1814177.html

[II 原典の名称] : Statistical Communique of the People's Republic of China on the 2020 National Economic and Social Development

National Bureau of Statistics of China 2021-02-28 09:30

[III 著作権 (copyright) について]

中国国家统计局では、同局が発表した統計資料の利用に関しては、同局のホームページで、Copyright (著作権) に関して次のとおりコメントしており、一定のもの (同局が特に指定したもの等) を除いて、そのリプリント及び引用については、このネットワークで公表されている内容 (統計) が善意で使用され、その資料の出所が明示され、その当初の意図が捻じ曲げられず、変更されないならば、歓迎されるとしている。

Copyright

National Bureau of Statistics of China 2007-01-04 13:57

1. The copyright of all contents of this network belongs to the web site of the National Bureau of Statistics of the People's Republic of China unless as other indicated.
2. Contents of this network are welcome to be reprinted or quoted, but the following contents are excluded:
 - A. Other links of this network;
 - B. Contents that have been declared not to be reprinted or not to be reprinted without permission;
 - C. Contents without signature of current network or works of others quoted or reprinted by our network;
 - D. Particular figures, signs, page styles, page layouts and programs of this network;
 - E. Contents of this network that can be known only with special authorization or with the qualification as a registered subscriber;
 - F. Other contents that are forbidden by law or regarded to be not proper for being reprinted by our network.
3. The contents of this network can but be used as free information through reprint or quotation reasonably and in good will, such as news or data,

and the original intention is not allowed to be distorted or modified.

4. The contents of this network are not allowed to be used for following activities through reprint or quotation:

- A. Damaging the interests of this network and other people;
- B. Any offence against the law;
- C. Any behavior that may damage public orders and customs;
- D. Making bold to agree others to reprint or quote contents of this network;

5. For the reprint or quotation of any content of this network, "Quoted from the web site of the National Bureau of Statistics of the People's Republic of China" or "China Statistical Information Network" must be clearly indicated, and the website, namely www.stats.gov.cn, should be made clear.

6. Please pay the author royalty as required for reprint or quotation of any signed article in this network.

7. For improper reprint or quotation of contest of this network, which results in civil disputes, administrative affairs or other losses, our network shall assume no responsibility.

8. Our network is entitled to tracking out the legal obligations of those who fail to observe this declaration and those who violate the law and use the contents of this network for malicious objectives.

[IV 原資料の英語原文—日本語仮訳]

英語原文	日本語仮訳
<p>XII. Resources, Environment and Emergency Management 2020</p>	<p>XII 資源、環境及び緊急事態管理</p>
<p>The death toll due to work accidents amounted to 27,412 people. Work accidents in industrial, mining and commercial companies caused 1.301 deaths out of every 100 thousand employees, down by 11.7 percent over that of 2019. The death toll for one million tons of coal produced in coalmines was 0.059 people, down by 28.9 percent. The road traffic death toll per 10 thousand vehicles was 1.66 people, down by 7.8 percent.</p>	<p>労働災害による死亡者数は2万7412人に達しています。工業、鉱業及び商業企業の労働災害は、被雇用者10万人当たりで1.301人が死亡し、2019年と比較して11.7%減少しました。炭鉱で生産された石炭100万トン当たりの死亡者数は0.059人で、28.9%減少しました。車両1万台当たりの道路交通死亡者数は1.66人で、7.8%減少しました。</p>

Notes : (資料作成者注 : 抜粋)	原典の注 : (資料作成者注 : 抜粋)
<p>[1] All figures in this Communiqué are preliminary statistics. Statistics in this Communiqué do not include Hong Kong SAR, Macao SAR and Taiwan Province. Due to the rounding-off reasons, the subentries may not add up to the aggregate totals.</p>	<p>[1] この公式発表におけるすべての数字は、予備的な統計です。この公式発表では、香港特別行政区、マカオ特別行政区及び台湾省は、含んでいません。数字の丸め方の理由で、小項目の数字を合計しても総計にならないことがあります。</p>

◎参考資料

[致命的な労働災害（つまり死亡災害）の発生率についての日本、アメリカ合衆国、EU加盟国合計（EU加盟27か国（離脱した英国を除く。）及びEU加盟28か国（英国を含む。）並びにEU加盟国のうちドイツ、フランス、オランダ、ポーランド及び英国との国別比較並びにこれらのデータと中国の2019年の被雇用者10万人当たりの労働災害死亡者数（発生率）との比較]

(資料作成者解説)

次の表1に「中国」の関連するデータ、表2に「EUROSTAT(欧州連合統計事務局)が、2021年2月22日に公表したEU加盟27か国（離脱した英国を除く。）及びEU加盟28か国（英国を含む。）並びにドイツ、フランス、オランダ、ポーランド及び連合王国（英国）の死亡労働災害発生件数及び発生率（労働者10万人当たりの死亡労働災害者数）」、表3に「致命的な労働災害（つまり死亡災害）の発生率についての日本及びアメリカ合衆国の関連するデータ」及び表4に「内閣府主要経済指標の国際比較、外務省資料等による主要国GDP、2018年及び2019年（単位10億米ドルに換算）した場合における2018年の関係各国の名目GDP10億米ドル当たりの死亡労働災害者数の比較（この場合、関連するデータがそろそろ2018年についての名目10億米ドル当たりの死亡労働災害発生数を試算してあります。）」を、それぞれ示してあります。

表1 中国の関連するデータ

国別	統計の対象年（歴 年）	労働災害統計の指標の種類及び関係するデータ	資料出所
中国	2020年	<p>(再掲)労働災害による死亡者数は2万7,412人に達しています。工業、鉱業及び商業企業の労働災害は、被雇用者10万人当たりで1.301人が死亡し、2019年と比較して11.7%減少しました。炭鉱で生産された石炭100万トン当たりの死亡者数は0.059人で、28.9%減少しました。車両1万台当たりの道路交通死亡者数は1.66人で、7.8%減少しました。</p> <p>(資料作成者注：Statistical Communiqué of the People's Republic of China on the 2020 National Economic and Social Development中の「I. General Outlook」における中国の2019年のGDPに関する</p>	各年の Statistical Communiqué of the People's Republic of China on the

	<p>記述。</p> <p>I. General Outlook</p> <p>According to preliminary estimation, the gross domestic product (GDP) [3] in 2020 was 101,598.6 billion yuan, up by 2.3 percent over the previous year.</p> <p>(上記の日本語仮訳：I 一般概況)</p> <p>予備的な計算では、2020年のGDPは、1,015,986億元90,086.5億元(1ドル=約7.03元(2020年7月末、中国国家外国為替管理局)で、約144,521億米ドル(≒14,452.1billion米ドルで、前年に比較して2.3%増加しました。</p> <p>○したがって、GDP10億米ドル当たりの死亡労働災害者数は、 2万7,412人÷14,452.1billion=約1.90人に相当する。</p>	National Economic and Social Development
2019年	<p>(2019年の)中国の労働災害による死亡者の合計は29,519人に達しました。工業(原典ではIndustrial)、鉱業(原典ではmining)及び商業部門(原典ではcommercial)の企業における労働災害は、被雇用者100,000人当たりの死亡労働災害の発生率1.474をもたらしており、2018年と比較して4.7%減少しました。また、石炭鉱業における石炭生産100万トン当たりの死亡者数は、0.083人で、10.8%減少しました。車両10,000台当たりの道路交通死亡者は、1.80人で、6.7%減少しました。</p> <p>(資料作成者注：Statistical Communiqué of the People's Republic of China on the 2019 National Economic and Social Development中の「I. General Outlook」における中国の2019年のGDPに関する記述。</p> <p>I. General Outlook</p> <p>According to preliminary estimation, the gross domestic product (GDP)[2] in 2019 was 99,086.5 billion yuan, up by 6.1 percent over the previous year.</p> <p>(上記の日本語仮訳：I 一般概況)</p> <p>予備的な計算では、2019年のGDPは、990,865億元(米ドル換算(1ドル=約7.16元(2019年8月末、中国国家外国為替管理局)として)で、約138,389億米ドル(13,838.9billion米ドル)で、前年と比べて6.</p>	

	<p>1%増であった。)</p> <p>○したがって、GDP10億米ドル当たりの死亡労働災害者数は、 $29,519 \text{ 人} \div 13,838.9 \text{ billion} = 2.13 \text{ 人}$に相当する。</p>	
2018年	<p>(2018年の) 中国の労働災害による死亡者の合計は34,046人に達した。工業（原典では Industrial）、鉱業（原典では mining）及び商業部門（原典では commercial）の企業における労働災害は、被雇用者100,000人当たりの死亡労働災害の発生率1.547をもたらしており、2017年と比較して5.6%減少した。石炭鉱業における石炭生産100万トン当たりの死亡者数は、0.093 0.106人で、12.3%減少した。車両10,000台当たりの道路交通死亡者は、1.93人で、6.3%減少した。</p> <p>（資料作成者注：Statistical Communiqué of the People's Republic of China on the 2018 National Economic and Social Development 中の「I. General Outlook」における中国の2018年のGDPに関する記述。 According to preliminary estimation, the gross domestic product (GDP)[2]in 2018 was 90,030.9 billion yuan, up by 6.6 percent over the previous year. （上記の日本語仮訳：予備的な計算では、2018年のGDPは、90,030.9億元（米ドル換算（1ドル=約6.9元（2018年10月末、中国国家外国為替管理局）として）で、130,478.0億米ドル（=13,047.8billion米ドル）で、前年と比べて6.6%増であった。）</p> <p>○したがって、GDP10億米ドル当たりの死亡労働災害者数は、 $34,046 \text{ 人} \div 13,047.8 \text{ billion} = 2.61 \text{ 人}$に相当する。</p>	

表2 EUROST(欧州連合統計事務局)が、2021年2月22日に公表したEU加盟27か国(離脱した英国を除く。)及びEU加盟28か国(英国を含む。)並びにドイツ、フランス、オランダ、ポーランド及び連合王国(英国)の死亡労働災害発生件数及び発生率(労働者10万人当たりの死亡労働災害者数)

Fatal Accidents at work by NACE Rev. 2 activity (欧州標準産業分類改訂第2版の全産業合計での職場における死亡災害発生件数及び発生率)

Last update: 22.02.21 (最終更新: 2021年2月22日)

Source of data: Eurostat

UNIT: Number (単位: 人数)

NACE_R2: Total - all NACE activities (全産業合計。公務部門を含む。)

European Union - 27 countries (from 2020) (欧州連合加盟27か国(英国を除く。))	3,643	3,336	3,272	3,332	:
European Union - 28 countries (2013-2020) (欧州連合28か国(英国を含む。))	3,903	3,588	3,552	3,581	:
Germany (until 1990 former territory of the FRG) (ドイツ連邦共和国)	477	450	430	397	:
France (フランス)	595	595	585(b)	615	:
Netherlands (オランダ)	35	36	43	45	:

Poland (ポーランド)	304	243	270	211	:	
United Kingdom (連合王国：英国)	260	252	280	249	:	
GEO	TIME	2015	2016	2017	2018	2019

Available flags:		
b break in time series	c confidential	d definition differs, see metadata
e estimated	f forecast	n not significant
p provisional	r revised	s Eurostat estimate
u low reliability	z not applicable	

Special value:

: not available

UNIT: Incidence rate (単位：発生率：労働者 10 万人当たりの死亡者数)

NACE_R2: Total - all NACE activities (全産業合計。公務部門を含む。)

European Union - 27 countries (from 2020) (欧州連合加盟 27 か国 (英国を除く。))	2.01	1.84	1.79	1.77	:
European Union - 28 countries (2013-2020) (欧州連合 28 か国 (英国を含む。))	1.83	1.69	1.65	1.63	:
Germany (until 1990 former territory of the FRG)	1.02	0.96	0.89	0.78	:

(ドイツ連邦共和国)					
France (フランス)	2.57	2.74	2.64(b)	2.74	:
Netherlands (オランダ)	0.5	0.5	0.59	0.6	:
Poland (ポーランド)	1.89	1.54	2	1.56	:
United Kingdom (連合王国：英国)	0.83	0.8	0.88	0.78	:
GEO	TIME	2015	2016	2017	2018
		2019			

Available flags:			Special value: : not available
b break in time series	c confidential	d definition differs, see metadata	
e estimated	f forecast	n not significant	
p provisional	r revised	s Eurostat estimate	
u low reliability	z not applicable		

表3 致命的な労働災害（つまり死亡傷害）の発生率についての日本及びアメリカ合衆国の関連するデータ

国別	統計の対象年 (年度)	労働災害統計の指標の種類及び関係するデータ	左欄の指標に関する留意事項	資料出所																
日本	2013年 ～ 2019年	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>労働者10万人当たりの死亡傷害発生数 (試算の方法は、別記を参照されたい。)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013</td> <td>2.07</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>2.11</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>1.87</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>1.69</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>1.56</td> </tr> </tbody> </table>	年	労働者10万人当たりの死亡傷害発生数 (試算の方法は、別記を参照されたい。)	2013	2.07	2014	2.11	2015	1.92	2016	1.80	2017	1.87	2018	1.69	2019	1.56	<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生法に基づく報告義務のない公務従事者は、除外されている。 道路交通災害を含む。 	死亡災害報告、総務省労働力調査に基づき試算（別記参照）
年	労働者10万人当たりの死亡傷害発生数 (試算の方法は、別記を参照されたい。)																			
2013	2.07																			
2014	2.11																			
2015	1.92																			
2016	1.80																			
2017	1.87																			
2018	1.69																			
2019	1.56																			
アメリカ合衆国	2012年 ～ 2018年	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>フルタイム等価労働者換算 (equivalent full-time workers: 以下同じ。) 10万人当たり。下欄で別に明示しない限り公務従事者等を含む全労働者についての発生率である。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012</td> <td>3.4 そのうち、民間産業については、3.6</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table>	年	フルタイム等価労働者換算 (equivalent full-time workers: 以下同じ。) 10万人当たり。下欄で別に明示しない限り公務従事者等を含む全労働者についての発生率である。	2012	3.4 そのうち、民間産業については、3.6	2013	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 左欄の①では公務従事者(アメリカ合衆国内の軍関係者を含む。)が含まれている。 いずれも道路交通災害を含む。 	News release, Bureau of labor Statistics, U.S. DEPARTMENT OF LABOR NATIONAL CENSUS OF FATAL OCCUPATIONAL INJURIES IN 2018										
年	フルタイム等価労働者換算 (equivalent full-time workers: 以下同じ。) 10万人当たり。下欄で別に明示しない限り公務従事者等を含む全労働者についての発生率である。																			
2012	3.4 そのうち、民間産業については、3.6																			
2013	3.3																			

		そのうち、民間産業については、3.5		
2014	3.4	そのうち、民間産業については、3.7		
2015	3.4	そのうち、民間産業については、3.6		
2016	3.6	そのうち、民間産業については、3.8		
2017	3.5	そのうち、民間産業については、3.7		
2018	3.5	そのうち、給与が支払われている労働者については2.9 (資料作成者注: <i>the classification systems and definitions of many data elements have changed: 2019年12月に公表された2018年データから分類システム及び多くのデータ要素が変更されている。</i>)		

(日本についての資料作成者の注)

(別記－資料作成者注：日本の労働者10万人当たりの労働災害死亡率(2013～2019)の試算結果(2020年7月)

労働者死傷病報告、総務省労働力調査に基づく厚生労働省公表資料

年	死亡者数 (A) (厚生労働省労働基準局)	該当する年の雇用者数合計(万人。資料出所：総務省統計局)(B) 毎年4月のデータ	役員を除く雇用者数(単位：万人)	Bのうち、公務及び国防・義務的社会保障事業(国際分類のOに該当する)従事者数(単位人)(C)	D=b-C(単位万人) (公務及び国防・義務的社会保障事業従事者(C)については、役員はいな	労働者10万人当たりの死亡傷害発生数(E)=((A)÷(D)×10)
---	--------------------------	--	------------------	--	---	------------------------------------

				(各年の平均)	いものと想定した。)	
2015	972	5,653	5,303	231	5,072	1.92
2016	928	5,741	5,391	231	5,160	1.80
2017	978	5,810	5,460	229	5,231	1.87
2018	909	5,927	5,596	232	5,364	1.69
2019	845	5,995	5,660	241	5,419	1.56

(日本についての資料出所)

- 「死亡者数 (A) (厚生労働省労働基準局)」: 職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm> から抜粋した。
- 「該当する年の雇用者数合計 (万人。資料出所: 総務省統計局) (B)」及び「左欄のうち、役員を除く雇用者数 (b)」: <http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/03roudou.html> における「長期時系列表 10 (1) 年齢階級 (10 歳階級) 別就業者数及び年齢階級 (10 歳階級), 雇用形態別雇用者数 - 全国」<http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/zuhyou/lt52.xls> から抜粋した。
- 「雇用者のうち、公務及び国防・義務的社会保障事業 (国際分類の O に該当する) 従事者数 (単位万人) (C) (各年の平均)」: <http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/03roudou.html> における「長期時系列表 5 (4) 産業 (第 12・13 回改定分類) 別雇用者数 - 全国」<http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/zuhyou/lt05-06.xls> から抜粋した。

表 4 内閣府主要経済指標の国際比較、外務省資料等による主要国 GDP、2018 年及び 2019 年（単位 10 億米ドルに換算）した場合における 2018 年の関係各国の名目 GDP10 億米ドル当たりの死亡労働災害者数の比較（この場合、関連するデータがそろそろ 2018 年についての名目 10 億米ドル当たりの死亡労働災害発生数を試算してあります。）

	2019 年 GDP	2018 年 GDP (10 億米ドルに換算したもの)	2018 年死亡労働災害者数	2018 年の名目 10 億米ドル当たりの死亡労働災害発生数
中国	990,865 億元 (米ドル換算 (1 ドル=約 7.16 元 (2019 年 8 月末, 中国国家外国為替管理局) として) で、約 138,389 億米ドル (13,838.9 billion 米ドル)	90,030.9 億元 (米ドル換算 (1 ドル=約 6.9 元 (2018 年 10 月末, 中国国家外国為替管理局) として) で、130,478.0 億米ドル (= 13,047.8 billion 米ドル)	34,046 人	34,046 人 ÷ 13,047.8 billion ≒ 2.61 人に相当する。
日本	5,080	4,972	909	909 ÷ 5,080 ≒ 0.18 人に相当する。
アメリカ	21,433	20,580	5,250	5,250 ÷ 20,580 ≒ 0.26 人に相当する。
英国	2,831	2,829	249	249 ÷ 2,829 ≒ 0.088 人に相当する。
ドイツ	3,862	3,951	395	395 ÷ 3,951 ≒ 0.10 人に相当する。
フランス	2,716	2,780	697	697 ÷ 2,780 ≒ 0.25 人に相当する。
オランダ		914.5	43	43 ÷ 914.5 ≒ 0.047 人に相当する。
ポーランド		413.75	211	211 ÷ 413.75 ≒ 0.51 人に相当する。